



「雑学」 (2年 森合 渉)

皆さんは学問で何が好きですか？体育ですか？美術ですか？僕はとり肉が好きです。チキンとやりましょうと校長先生に言われそうですが、学問では雑学が好きです。

では問題です。うさぎの数え方は、何故鳥でもないのに1羽、2羽というのでしょうか？それは自分でお調べください。

次の問題です。皆さんは相撲をご存じですか？僕が1年の時に中体連で3位になりました。その審判を何と言うでしょう？答えは行に司と書いて行司と言います。その大相撲の行司は代々木村庄之助と式守伊之助という名前を引き継いでいます。木村庄之助木村庄之助と式守伊之助は帯にあるものを差しています。それは何でしょう？それは刀です。何で刀を差しているのでしょうか？それは、間違った判断をした際に自分でその場でその場で切腹を行っていた頃のなごりで今でも大相撲では刀を差しています。

次の問題です。「あの時計、壊れているなあ、あんな時計はほっとけい」渉のことはほっとけいとまで言われそうですが…。皆さんはつまらないギャグを言ったりしてくだらないと言われたことはありますか？普段から使っている言葉ですが、くだらないとはどういう意味なのでしょう？辞書などには「つまらない、価値がない、取るに足らない」などと書かれています。漢字で書くと上下の下にひらがなで「らない」と書きます。日本で上は東京、下は大阪のことを示したりします。決して上下関係のことではありません。時はさかのぼること約500年前、江戸でおもしろい話でも語り合っていたのでしょうか。おもしろくないギャグを言った者に「そんなレベルじゃお笑いの本場大阪には通用しないぞ、下れないな」と言ったのが始まりです。今でもそうですが、昔でも大阪のギャグセンスは上級クラスだったようです。それではファイナルクイズです。今日は日曜日です。皆さんはテレビを見ながらゴロゴロしています。「ああ暇だな」と思っているときに3時になりました。甘いものが好きな真弓先生などは思ったんじゃないですか？おやつの時間だなんて…。ここで問題です。何故3時はお菓子を食べる時間なのでしょう？またまた時をさかのぼること約500年、仕事が今みたいなデスクワークなどがなくて一般ピープルの多くが畑仕事をしていました。江戸時代ではあまりろうそくなども広く使われていなかったので、朝10時から11時に起きて夜7時には就寝していました。ですので、おやつとは昔の時間の数え方でやつ時を意味します。やつ時は2時のことを示します。昔は遅く起きて早く寝るのが当たり前で、今は早く起きて遅く寝るのが当たり前です。時代の流れで休憩時間まで変化するんですね。みなさん、どうでしたか？脳みそ3個分賢くなったんじゃないでしょうか。中には、もっと知りたいと思っている方もいるんじゃないでしょうか。雑学とはどうしても良さそうで役立つものもたくさんあるので、もっと知ってください。役に立たない知識なんてない！雑学、またの名をうんちく、ふんころがしはうんち食う！

<振り返り> (森合渉)

大半の人は笑っていなかったの、次はみんなの心をつかむような話を作りたいです。

マングローブフィールドワーク



13日(火)に筏作りの事前学習としてマングローブフィールドワークを実施しました。マングローブや河川の動植物を実際に見て触れることで、西表の自然を理解し、親しむ態度を育てるという目的で実施しました。講師は琉大熱研の渡辺信准教授が快くお引き受けくださり、わかりやすい説明や案内で船浦湾のニッパヤシ群生地の動植物について楽しく学ぶことができました。途中、腰の近くまで水位があったところもありましたが、様々なマングローブやカニなどの生物等に触れることができ、とても充実したフィールドワークになりました。

この体験を31日の筏下りにつなげ、さらに学びを深めていきたいと思ひます。渡辺先生、ご指導本当にありがとうございました。

